

スポンサードセミナー・スポンサードシンポジウム

LS1 ランチョンセミナー 1 12:30~13:20 11月6日(第1日) 第1会場

Optimal First-line Treatment and Management for EGFR
Mutant NSCLC

座長：高橋 和久（順天堂大学大学院医学研究科呼吸器
内科学）

演者：James Chih-Hsin Yang（The National Taiwan
University Cancer
Center）

共催：Johnson & Johnson Innovative Medicine メディカル
アフェアーズ本部

LS2 ランチョンセミナー 2 12:30~13:20 11月6日(第1日) 第2会場

HER2 遺伝子変異陽性肺癌に対する治療の進歩～新たな治療
選択肢ヘルネクシオスの有効性と安全性～

座長：山本 信之（和歌山県立医科大学内科学第三講座
呼吸器内科・腫瘍内科）

演者：後藤 功一（国立研究開発法人国立がん研究セン
ター東病院呼吸器内科）

共催：日本ベーリンガーインゲルハイム株式会社

LS3 ランチョンセミナー 3 12:30~13:20 11月6日(第1日) 第3会場

Perioperative Treatment in NSCLC: Insights from Recent
Randomized Trials

座長：光富 徹哉（和泉市立総合医療センター/近畿大
学医学部）

演者：Paul Van Schil（Consultant thoracic surgeon,
Department of Thoracic and
Vascular Surgery, Antwerp
University Hospital
Professor emeritus University of
Antwerp - research group
ASTARC (Antwerp Surgical
Training, Anatomy and
Research Center))

共催：MSD 株式会社

LS4 ランチョンセミナー 4 12:30~13:20 11月6日(第1日) 第4会場

長期生存を担う腫瘍微小環境 T 細胞免疫

座長：西尾 誠人（がん研究会有明病院呼吸器センター
呼吸器内科）

演者：各務 博（埼玉医科大学国際医療センター/呼
吸器内科）

共催：小野薬品工業株式会社/ブリストル・マイヤーズ スク
イブ株式会社

LS5 ランチョンセミナー 5 12:30~13:20 11月6日(第1日) 第5会場

腫瘍治療電場療法(TT フィールド療法)～NSCLC 治療の新
たな選択肢～

座長：大泉 聡史（北海道がんセンター呼吸器内科）

演者：Ticiana A. Leal（Department of Hematology &
Oncology, Emory University
School of Medicine）

共催：ノボキア株式会社

LS6 ランチョンセミナー 6 12:30~13:20 11月6日(第1日) 第6会場

テブミトコ最新の知見～VISION 試験 3 年フォローアップ
データと浮腫管理の秘訣～

座長：岡本 勇（九州大学大学院医学研究院呼吸器内
科学分野）

How to choose MET-TKI～臨床データと薬剤特性から考察す
る～

演者 1：上月 稔幸（高知大学医学部呼吸器・アレルギー
内科学教室）

薬剤性浮腫の基礎知識～正しい圧迫療法の実践的アプロー
チ～

演者 2：小川 佳宏（リムズ徳島クリニック）

共催：メルクバイオフーマ株式会社

LS7 ランチョンセミナー 7 12:30~13:20 11月6日(第1日) 第7会場

肺癌診療ガイドライン 2025 年版を活かすには？

座長：高橋 利明（静岡県立静岡がんセンター）

ドライバー遺伝子変異陰性編

演者 1：池田 慧（関西医科大学呼吸器腫瘍内科学講
座）

ドライバー遺伝子変異陽性編

演者 2：泉 大樹（国立がん研究センター東病院呼吸器
内科）

共催：日本イーライリリー株式会社

LS8 ランチョンセミナー 8 12:30~13:20
11月6日(第1日) 第8会場
多職種連携による肺癌薬物療法の副作用マネジメント
座長:津端由佳里(岐阜大学大学院医学系研究科内科学
講座呼吸器内科学分野)
ロルラチニブで切り拓く長期生存への道~多職種連携で支える
副作用対策の実践~
演者1:竹下 正文(一宮西病院呼吸器内科)
チームで支えるロルラチニブ治療~薬剤師外来での副作用モニタリング~
演者2:立花 京香(一宮西病院薬剤科)
共催:ファイザー株式会社 オンコロジーメディカルアフェ
アーズ部

LS9 ランチョンセミナー 9 12:30~13:20
11月6日(第1日) 第9会場
Strategies for first-line therapy of ALK-positive NSCLC
座長:釧持 広知(静岡県立静岡がんセンター)
演者:Jung Seop Eom (Pusan National University
Hospital)
共催:武田薬品工業株式会社

LS10 ランチョンセミナー 10 12:30~13:20
11月6日(第1日) 第10会場
肺癌診療におけるマルチプレックス検査の現状と課題~日
本・台湾それぞれの臨床的視点~
座長:池田 貞勝(東京科学大学病院がんゲノム診療
科)
広がる治療選択肢へのアクセスを最大化するために~肺癌遺
伝子検査における最適な検体採取と検査選択~
演者1:酒井 徹也(国立がん研究センター東病院呼吸器
内科)
台湾における肺癌バイオマーカー検査と治療の現状~病院連
携によるPCRプラットフォームの活用~
演者2:李 健逢 (Chi Mei Medical Center,
Department of Clinical Pathology
and Laboratory Medicine)
共催:株式会社理研ジェネシス/シスメックス株式会社/
Amoy Diagnostics Co., Ltd.

LS11 ランチョンセミナー 11 12:30~13:20
11月6日(第1日) 第11会場
TRIDENT-1 試験が導く
ROS1 陽性 NSCLC の治療選択の展望
座長:前門戸 任(自治医科大学呼吸器内科学部門)
演者:葉 清隆(国立がん研究センター東病院医療安
全管理部/呼吸器内科)
共催:ブリストル・マイヤーズ スクイブ株式会社

LS12 ランチョンセミナー 12 12:00~12:50
11月7日(第2日) 第1会場
肺がんにおけるがんゲノムプロファイル検査の意義
座長:釧持 広知(静岡県立静岡がんセンター呼吸器内
科/ゲノム医療推進部)
肺がんにおける CGP 検査の意義について
演者1:古屋 直樹(聖マリアンナ医科大学呼吸器内科)
がん種横断的なゲノム医療の現状と肺がんの立ち位置
演者2:廣島 幸彦(神奈川県立がんセンターがんゲノム
診療科)
共催:中外製薬株式会社

LS13 ランチョンセミナー 13 12:00~12:50
11月7日(第2日) 第2会場
変革のとき,肺癌治療は新たなステージへと羽ばたく~今,私
たちに求められることはなにか~
座長:山本 信之(和歌山県立医科大学呼吸器内科・腫
瘍内科)
演者:林 秀敏(近畿大学医学部内科学教室腫瘍内科
部門)
共催:Johnson & Johnson Innovative Medicine

LS14 ランチョンセミナー 14 12:00~12:50
11月7日(第2日) 第3会場
Treatment Strategies for HER2-Mutated Metastatic Non-
Small Cell Lung Cancer and management of adverse events
for T-DXd
座長:後藤 功一(国立がん研究センター東病院)
演者:Pasi Antero Jänne (Dana-Farber Cancer
Institute)
共催:第一三共株式会社

LS15 ランチョンセミナー 15 12:00~12:50
11月7日(第2日) 第4会場
Optimizing overall survival in ALK+NSCLC
~Lorlatinib: Update analysis from the CROWN study~
座長:宿谷 威仁(順天堂大学医学部附属順天堂医院呼
吸器内科)
演者:Geoffrey Liu (Princess Margaret Cancer Centre)
共催:ファイザー株式会社

LS16 ランチョンセミナー 16 12:00~12:50

11月7日(第2日) 第5会場

肺がん診療の最前線～信頼される検査から、次なる挑戦へ～
座長：倉田 宝保（関西医科大学呼吸器腫瘍内科学講座）

臨床で生きるコンパクトパネル検査の検出力～RWD における経験～

演者 1：田宮 朗裕（国立病院機構近畿中央呼吸器センター腫瘍内科）

低侵襲検体を用いた遺伝子診断の最前線～コンパクトパネルの活用～

演者 2：國政 啓（大阪国際がんセンター呼吸器内科）
共催：株式会社 DNA チップ研究所

LS17 ランチョンセミナー 17 12:00~12:50

11月7日(第2日) 第6会場

How Should We Consider Evolving Treatment Options for Stage IV Non-Small Cell Lung Cancer?

座長：里内美弥子（兵庫県立がんセンター呼吸器内科）

演者：Stephanie Saw（Department of Medical Oncology, National Cancer Centre Singapore）
共催：アストラゼネカ株式会社

LS18 ランチョンセミナー 18 12:00~12:50

11月7日(第2日) 第7会場

患者さんごとの最適治療を考える
～日常診療から統計解析まで～

座長：後藤 悌（国立がん研究センター中央病院呼吸器内科）

出会ったときに迷わないために
—希少がんドライバー変異の整理と対応—

演者 1：大矢 由子（藤田医科大学医学部呼吸器内科学）
統計はどのようにどこまでがん臨床試験の役に立てるのか？
演者 2：森田 智視（京都大学大学院医学研究科医学統計生物情報学）
共催：中外製薬株式会社/ノバルティス ファーマ株式会社

LS19 ランチョンセミナー 19 12:00~12:50

11月7日(第2日) 第8会場

“切る”という選択肢を考える～“高線量”照射後の拡大手術の可能性～

座長：豊岡 伸一（岡山大学学術研究院医歯薬学域呼吸器・乳腺内分泌外科学）

演者：鈴木 健司（順天堂大学呼吸器外科学講座）

共催：ジョンソン・エンド・ジョンソン株式会社 メディカルカンパニー（Johnson & Johnson MedTech）

LS20 ランチョンセミナー 20 12:00~12:50

11月7日(第2日) 第9会場

非小細胞肺癌に対する薬物療法 update

座長：高橋 利明（静岡県立静岡がんセンター呼吸器内科）

演者：白石 祥理（九州大学病院呼吸器内科）

共催：MSD 株式会社

LS21 ランチョンセミナー 21 12:00~12:50

11月7日(第2日) 第10会場

肺 NTM 症と肺癌

座長：清家 正博（日本医科大学大学院医学研究科呼吸器内科学分野）

非結核性抗酸菌症を合併する肺癌の治療

演者 1：鹿毛 秀宣（東京大学大学院医学系研究科呼吸器内科学）

肺癌症例における非結核性抗酸菌症—学会見解と最新知見から考える診療のポイント

演者 2：森本 耕三（公益財団法人結核予防会複十字病院呼吸器センター・臨床医学研究科）
共催：インスメッド合同会社

LS22 ランチョンセミナー 22 12:00~12:50

11月8日(第3日) 第1会場

Cemiplimad（リブタヨ®）のエビデンスから考える NSCLC 治療戦略

座長：倉田 宝保（関西医科大学呼吸器腫瘍内科学講座）

演者：田宮 基裕（大阪国際がんセンター呼吸器内科）
共催：リジェネロン・ジャパン 株式会社

LS23 ランチョンセミナー 23 12:00~12:50

11月8日(第3日) 第2会場

「最適解は国ごとに違う」日本にフィットする EGFR 遺伝子変異陽性肺癌の薬物療法を考える

座長：瀬戸 貴司（九州がんセンター呼吸器腫瘍科）

米国医師から見た EGFR 陽性肺癌薬物療法

演者 1：Joseph Treat（Medicla Oncology Fox Chase Cancer Center Philadelphia, PA）

日本に FIT した長期生存を目指した治療戦略

演者 2：中川 和彦（近畿大学病院がんセンター）

共催：日本イーライリリー株式会社 研究開発・メディカルアフェアーズ統括本部

LS24 ランチョンセミナー 24 12:00~12:50
11月8日(第3日) 第3会場

Perioperative immunotherapy for resectable NSCLC.
Expectations from the AEGEAN regimen and other combinations.

座長：高橋 利明（静岡県立静岡がんセンター呼吸器内科）

演者：Solange Peters（Medical Oncology, Lausanne University Hospital（CHUV）, Lausanne, Switzerland）

共催：アストラゼネカ株式会社

LS25 ランチョンセミナー 25 12:00~12:50
11月8日(第3日) 第4会場

DLL3 Targeted Therapy in 3L SCLC: Translating Clinical Evidence into Practice.

座長：後藤 悌（国立がん研究センター中央病院）

演者：Jacob Sands（Dana-Farber Cancer Institute）

共催：アムジェン株式会社

LS26 ランチョンセミナー 26 12:00~12:50
11月8日(第3日) 第5会場

アミバンタマブのデータレビュー：有効性から安全性まで

座長：各務 博（埼玉医科大学国際医療センター呼吸器内科）

演者：赤松 弘朗（和歌山県立医科大学呼吸器内科・腫瘍内科）

共催：Johnson & Johnson Innovative Medicine

LS27 ランチョンセミナー 27 12:00~12:50
11月8日(第3日) 第6会場

Driver 陽性肺癌の治療ストラテジー～診断から治療まで～

座長：後藤 功一（国立がん研究センター東病院呼吸器内科）

気管支鏡検査における新技術とテクニック

演者1：酒井 徹也（国立がん研究センター東病院呼吸器内科）

ALK 陽性肺癌に対する治療戦略～効果を取るか？安全性を取るか？～

演者2：東 公一（久留米大学医学部内科学講座呼吸器神経膠原病内科部門）

共催：中外製薬株式会社

LS28 ランチョンセミナー 28 12:00~12:50
11月8日(第3日) 第7会場

血管新生阻害剤がもたらす肺癌免疫療法への作用

座長：西野 和美（大阪国際がんセンター呼吸器内科）

VEGF 阻害と免疫チェックポイント阻害による腫瘍微小環境リモデリング～相乗効果のメカニズムに迫る～

演者1：田中 一大（名古屋大学医学部附属病院呼吸器内科）

EGFR 遺伝子変異陽性 NSCLC の ICI 治療戦略～最新知見から考える IMpower150 の使いどころ～

演者2：関 順彦（帝京大学医学部内科学講座腫瘍内科）

共催：中外製薬株式会社

LS29 ランチョンセミナー 29 12:00~12:50
11月8日(第3日) 第8会場

一人一人がベストな治療に辿り着くために

座長：加藤 晃史（がん・感染症センター都立駒込病院臨床研究・治験センター）

演者：國政 啓（大阪国際がんセンター呼吸器内科）

共催：サーモフィッシュャーサイエンティフィック

LS30 ランチョンセミナー 30 12:00~12:50
11月8日(第3日) 第9会場

切除可能非小細胞肺癌における周術期免疫療法

座長：池田 徳彦（東京医科大学呼吸器・甲状腺外科学分野）

周術期の薬物療法のこれからを考える

演者1：釧持 広知（静岡県立静岡がんセンター呼吸器内科）

根治と生存延長を目指した術前免疫療法—外科医の視点からみる CheckMate816 の意義—

演者2：津谷 康大（近畿大学医学部外科学教室呼吸器外科部門）

共催：小野薬品工業株式会社/ブリistol・マイヤーズ スクイブ株式会社

LS31 ランチョンセミナー 31 12:00~12:50
11月8日(第3日) 第10会場

Staging of Lung Cancer: Focused on Imaging

座長：村上 直也（順天堂大学大学院医学研究科放射線治療学講座）

演者：Jin Mo Goo（Seoul National University, Department of Radiology）

共催：キヤノンメディカルシステムズ株式会社

MS1 モーニングセミナー 1 7:40~8:20

11月7日(第2日) 第4会場

胸腺癌治療におけるレンバチニブの位置づけの考察とさらなる予後改善を目指して

座長: 瀬戸 貴司 (NHO 九州がんセンター呼吸器腫瘍科)

胸腺癌薬物治療を再考する～レンバチニブの使用経験を踏まえた考察～

演者 1: 大熊 裕介 (国立がん研究センター中央病院呼吸器内科)

レンバチニブを安全に導入・継続するための戦略と工夫

演者 2: 宿谷 威仁 (順天堂大学大学院医学研究科呼吸器内科学)

共催: エーザイ株式会社

MS2 モーニングセミナー 2 7:40~8:20

11月7日(第2日) 第5会場

高齢 NSCLC に対する最適治療の再考

座長: 田中謙太郎 (鹿児島大学大学院医歯学総合研究科呼吸器内科学)

Vulnerable ってどういう意味? ～高齢, PS 不良症例における非小細胞肺癌の治療を考える～

演者: 秦 明登 (神戸低侵襲がん医療センター呼吸器腫瘍内科)

共催: 中外製薬株式会社

MS3 モーニングセミナー 3 7:40~8:20

11月7日(第2日) 第6会場

DNA だけでは届かない領域へ～RNA 解析と肺がん個別化医療

座長: 鹿毛 秀宣 (東京大学大学院医学系研究科呼吸器内科学)

演者: 後藤 悌 (国立がん研究センター中央病院呼吸器内科)

共催: 株式会社 GenMine Labs (旧コニカミノルタ REALM)

MS4 モーニングセミナー 4 7:40~8:20

11月7日(第2日) 第7会場

長期生存を目指した非小細胞肺癌の治療戦略～ニボイピレジメンを使う意義～

座長: 関 順彦 (帝京大学医学部内科学講座腫瘍内科)

演者: 里内美弥子 (兵庫県立がんセンター呼吸器内科)

共催: ブリストル・マイヤーズ スクイブ株式会社/小野薬品工業株式会社

MS5 モーニングセミナー 5 7:40~8:20

11月8日(第3日) 第4会場

肺癌における FN マネージメント

座長: 秦 明登 (神戸低侵襲がん医療センター)

肺癌薬物治療におけるジールスタボディーボッドの有益性

演者: 毛利 篤人 (埼玉医科大学国際医療センター)

共催: 協和キリン株式会社

MS6 モーニングセミナー 6 7:40~8:20

11月8日(第3日) 第5会場

米国での経験から学ぶ 肺がん治療, 次世代への道標

座長: 岡本 勇 (九州大学大学院医学研究院呼吸器内科学分野)

演者: 長阪美沙子 (University of California Irvine School of Medicine)

共催: ファイザー株式会社

MS7 モーニングセミナー 7 7:40~8:20

11月8日(第3日) 第7会場

抗 EGFR 抗体ポートラザ～どう使う? どう活かす?～

座長: 大泉 聡史 (国立病院機構北海道がんセンター呼吸器内科)

演者: 上月 稔幸 (高知大学医学部呼吸器・アレルギー内科学講座)

共催: 日本化薬株式会社

ES1 イブニングセミナー 1 17:30~18:20

11月6日(第1日) 第2会場

数多ある ICT の中で、なぜセミプリマブを選ぶのか? ～PD-L1 超高発現・扁平上皮癌におけるユニークな位置付けを探る～

座長: 山本 信之 (和歌山県立医科大学内科学第三講座)

演者: 池田 慧 (関西医科大学呼吸器腫瘍内科学講座)

共催: リジェネロン・ジャパン 株式会社

ES2 イブニングセミナー 2 17:30~18:20
11月6日(第1日) 第4会場

非小細胞肺癌の周術期治療
—術前療法/術後療法を見極める—
座長: 加藤 晃史 (東京都立駒込病院臨床研究治験センター/呼吸器内科)

Review of treatment using ICI in the perioperative period
演者 1: Heather Wakelee (Division of Oncology Stanford University Stanford Cancer Institute)

呼吸器外科医からみた肺癌周術期治療
—Operable の判断基準を踏まえて—
演者 2: 伊藤 宏之 (神奈川県立がんセンター呼吸器外科)

共催: 中外製薬株式会社

ES3 イブニングセミナー 3 17:30~18:20
11月6日(第1日) 第5会場

MET exon 14 skipping 変異陽性肺癌への挑戦
座長: 吉田 達哉 (国立がん研究センター中央病院呼吸器内科)

臨床医が理解しておくべき4つの遺伝子異常とは?
演者 1: 谷田部 恭 (国立がん研究センター中央病院病理診断科)

MET exon 14 skipping 陽性肺癌の治療戦略
演者 2: 善家 義貴 (国立がん研究センター東病院呼吸器内科)

共催: 大鵬薬品工業株式会社

ES4 イブニングセミナー 4 17:30~18:20
11月6日(第1日) 第6会場

KRAS 変異肺癌の現在地~Biology に基づいたルマケラスの治療戦略~
座長: 谷崎 潤子 (近畿大学医学部内科学教室腫瘍内科部門)

演者: 北井 秀典 (北海道大学大学院医学研究院呼吸器内科学教室)

共催: アムジェン株式会社

ES5 イブニングセミナー 5 17:30~18:20
11月6日(第1日) 第7会場

肺腺癌における EGFR 遺伝子変異 40%, ALK 融合遺伝子 4% 検出を目指して
座長: 鹿毛 秀宣 (東京大学大学院医学系研究科呼吸器内科学)

萩原 弘一 (自治医科大学)

問題提起
演者 1: 萩原 弘一 (自治医科大学)

内科の立場から考える: 診断時気管支鏡検査の戦略
演者 2: 中山 雅之 (自治医科大学内科学講座呼吸器内科学部門)

外科の立場から考える: 肺癌術中診断臨床試験の経験と考察
演者 3: 坪地 宏嘉 (自治医科大学外科学講座呼吸器外科学部門)

共催: 栄研化学株式会社

ES6 イブニングセミナー 6 17:00~17:50
11月7日(第2日) 第4会場

Precision in the Periphery~新型細径コンベックスコープが切り拓く肺癌診療の最前線~
座長: 品川 尚文 (KKR 札幌医療センター呼吸器内科)

演者: 中島 崇裕 (獨協医科大学呼吸器外科)

共催: オリンパスマーケティング株式会社

ES7 イブニングセミナー 7 17:00~17:50
11月7日(第2日) 第6会場

Development of HER2-Targeting Treatments in NSCLC: The Past and Emerging Therapies
座長: 葉 清隆 (国立がん研究センター東病院呼吸器内科)

演者: Ross Soo (Department of Hematology-Oncology, National University Cancer Institute, Singapore)

共催: 日本ベーリンガーインゲルハイム株式会社 医薬開発本部

SW1 スイーツセミナー 1 14:50~15:40
11月7日(第2日) 第4会場

肺がん診療におけるバイオマーカー検査の現状と課題
座長: 岡本 勇 (九州大学大学院医学研究院呼吸器内科学分野)

がんゲノム医療の現状と今後の課題
演者 1: 畑中 豊 (北海道大学病院先端診断技術開発センター)

肺癌診療における CGP 検査の位置づけ
演者 2: 國政 啓 (大阪国際がんセンター呼吸器内科)

共催: 第一三共株式会社 メディカルアフェアーズ本部

SW2 スイーツセミナー 2 14:50~15:40
11月7日(第2日) 第5会場

進展する TKI 治療, その軌跡

座長: 高橋 利明 (静岡県立静岡がんセンター呼吸器内科)

演者: 後藤 悌 (国立がん研究センター中央病院呼吸器内科)

共催: 日本化薬株式会社

SW3 スイーツセミナー 3 13:40~14:30
11月7日(第2日) 第6会場

デジタルパソロジーを活用した病理および臨床のコラボレーション

座長: 高橋 和久 (順天堂大学大学院医学研究科呼吸器内科学)

デジタルパソロジーの治療方針への貢献

演者 1: 林 大久生 (順天堂大学大学院医学研究科人体病理病態学)

臨床医から見た病理への期待と今後の展望

演者 2: 宿谷 威仁 (順天堂大学大学院医学研究科呼吸器内科学)

共催: 株式会社フィリップス・ジャパン

SW4 スイーツセミナー 4 14:50~15:40
11月7日(第2日) 第7会場

座長: 瀬戸 貴司 (国立病院機構九州がんセンター呼吸器腫瘍科)

肺癌診療における AI の可能性

演者 1: 酒井 徹也 (国立がん研究センター東病院呼吸器内科)

MET-TKI で目指す, 質の高い長期生存~個々の患者に寄り添うサステナブル・マネジメント戦略~

演者 2: 池田 慧 (関西医科大学呼吸器腫瘍内科学講座)

共催: ノバルティス ファーマ株式会社

SDS1 スポンサーシップシンポジウム 1 10:40~12:10
11月6日(第1日) 第4会場

肺癌免疫療法, 次なる進化へ: 非応答性・耐性の病態解明と革新的アプローチ

座長: 林 秀敏 (近畿大学)

がん免疫療法の開発状況: 腫瘍免疫環境に基づく新規治療戦略

演者 1: 北野 滋久 (がん研究会有明病院)

肺癌における腫瘍免疫療法: 安全性管理の課題と効果予測の展望

演者 2: 解良 恭一 (埼玉医科大学国際医療センター)

がん免疫療法における複合的免疫調整機構

演者 3: 杉山 栄里 (国立がん研究センター東病院)

共催: リジェネロン・ジャパン株式会社
オンコロジーメディカルアフェアーズ

SDS2 スポンサーシップシンポジウム 2 14:05~15:35
11月6日(第1日) 第2会場

ドライバー遺伝子変異陽性 NSCLC の治療指針~周術期から進行再発の最新治療を一気見!~

座長: 関 順彦 (帝京大学医学部内科学講座腫瘍内科)

周術期肺がんに対する最新の治療戦略

演者 1: 駄賀 晴子 (大阪市立総合医療センター腫瘍内科)

進行再発期肺がんに対する最新の治療戦略

演者 2: 野上 尚之 (愛媛大学大学院医学系研究科地域胸部疾患治療学講座)

パネルディスカッション

パネリスト: 野上 尚之 (愛媛大学大学院医学系研究科地域胸部疾患治療学講座)

駄賀 晴子 (大阪市立総合医療センター腫瘍内科)

吉田 達哉 (国立がん研究センター中央病院呼吸器内科/先端医療科)

共催: アストラゼネカ株式会社

SDS3 スポンサーシップシンポジウム 3 10:10~11:40

11月7日(第2日) 第4会場

肺がん診療における ADC:ILD を含めた臨床上的特徴について

座長: 西尾 誠人 (がん研究会有明病院)

加藤 晃史 (がん・感染症センター都立駒込病院
臨床研究・治験センター)

HER2 遺伝子変異陽性 NSCLC の治療戦略 ADC の役割について

演者 1: 林 秀敏 (近畿大学医学部内科学教室腫瘍内科
部門)

ADC を含む薬剤性肺障害のマネジメント

演者 2: 釧持 広知 (静岡県立静岡がんセンター)

共催: 第一三共株式会社

SDS4 スポンサーシップシンポジウム 4 13:00~14:30

11月8日(第3日) 第6会場

肺がん患者の治療と仕事の両立支援〜肺がんの治療の今を知り、治療と仕事の両立を考える〜

座長: 小澤 雄一 (浜松医療センター腫瘍内科/呼吸器
内科)

清家 正博 (日本医科大学大学院医学研究科呼吸
器・腫瘍内科学分野)

変わる肺癌診療, 変わるべき両立支援〜期待と現実のギャップを埋める, 連携の新たな羅針盤〜

演者 1: 池田 慧 (関西医科大学呼吸器腫瘍内科学講
座)

産業医側から見た医療機関と企業の連携の課題〜“伝わる診断書”がカギを握る!〜

演者 2: 上原 正道 (ブラザー工業株式会社健康管理セン
ター統括産業医)

パネルディスカッション

就労両立支援の How To! 一事例から学ぶ, 就労希望のニーズのキャッチから, 具体的な支援の流れまで〜

パネリスト: 池田 慧 (関西医科大学呼吸器腫瘍内科学講
座)

上原 正道 (ブラザー工業株式会社健康管理セン
ター統括産業医)

共催: 中外製薬株式会社

後援: 公益社団法人日本産業衛生学会